

図-3.2.1.14 主要な人と自然との触れ合い活動の場

3.2.2 社会的状況

(1) 人口及び産業の状況

1) 人口

平成 27 年 10 月 1 日現在の名護市の人口は 61,674 人(26,142 世帯)、宜野座村の人口は 5,597 人(2,003 世帯)となっています。また、人口密度は名護市が 292 人/km²、宜野座村が 179 人/km²となっています。

2) 産業

(a) 産業別就業者数

産業別就業者数は、名護市、宜野座村とも第三次産業が最も多く、その中でも医療・福祉が多くを占めています(平成 27 年 10 月 1 日現在)。

(b) 農業

農家戸数は、名護市では専業農家が 50%以上を、宜野座村では兼業農家が 50%以上を占めています(平成 27 年 2 月 1 日現在)。平成 18 年の農業産出額は、名護市、宜野座村ともに畜産の鶏が最も多くなっています。

(c) 水産業

平成 27 年の水産業について、名護市での漁獲量は沿岸いか釣によるものが、宜野座村での漁獲量はひき縄釣によるものが多くなっています。

(d) 工業

平成 26 年の工業について、名護市では食料品製造業が 15 事業所、窯業・土石製品製造業が 16 事業所と多く、宜野座村では飲料・たばこ・飼料製造業が 1 事業所、窯業・土石製品製造業が 2 事業所存在しています。

(e) 商業

平成 26 年の商業について、名護市では 553 事業所、宜野座村では 36 事業所存在しており、ともに飲食料品小売業とその他の小売業が多くなっています。

(2) 土地利用の状況

地目別民有地面積は、名護市では山林が総地積の約 33%を占め、宜野座村では畑が総地積の約 53%を占めています(平成 27 年 1 月現在)。

森林率は、名護市が 65%、宜野座村が 50%となっています(平成 28 年 4 月 1 日現在)。

名護市及び宜野座村における米軍施設面積はそれぞれ 2,280.2ha、1,586.5ha で、この合計は沖縄県における米軍施設全面積の 16.3%となっています（平成 27 年 3 月現在）。

名護市及び宜野座村には、都市計画法、農業振興地域の整備に関する法律、森林法、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律、海岸法、港湾法、漁港法による土地利用の規制がなされています。

(3) 河川、海域の利用並びに地下水の利用の状況

1) 河川の利用状況

河川では二級河川の汀間川、漢那福地川が農業用や水道用として利用されており、漢那福地川水系の漢那ダムが上水道として利用されています。

2) 海域の利用状況

海域では名護市辺野古沿岸域側には、港湾では金武湾港が、漁港では汀間漁港など 4 漁港があります。平成 25 年 9 月 1 日以降の漁業権設定区域としては共同第 5 号及び共同第 7 号の漁業権が設定され、同漁業権内ではモズク漁業、ウニ漁業等が行われています。

なお、平成 26 年 7 月 1 日、対象事業実施区域の周辺に臨時制限区域が設定されたこと等により、当該区域内では漁業が行えないこととされています。

3) 地下水の利用状況

名護市では 35 箇所の井戸の内、農業用井戸が 24 箇所と最も多くなっています。また、宜野座村では農業用井戸の 1 箇所のみとなっています。

(4) 交通の状況

主要道路は国道 58 号、国道 331 号及び国道 329 号で、これらに一般県道が接続し幹線道路網を形成しています。交通量の状況は、表-3.2.2.1 に示すとおりです。海上交通の窓口としての港湾は、名護市辺野古沿岸域側の海域にはありません。名護市辺野古沿岸域のある北部地域には空港はありません。

表-3.2.2.1 交通量

区分	路線名	地点番号	観測地点名	平日 12 時間交通量(台)	大型車混入率平日 12 時間(%)
自動車道	沖縄自動車道	110	宜野座～許田	20,827	14.8
一般国道	一般国道58号	10030	名護市字源河	8,789	8.7
		10050	名護市字親川	13,880	6.6
		10060	名護市字宮里	16,094	4.6
		10070	名護市城	22,190	6.3
		10080	名護市字数久田	30,969	6.2
	一般国道329号	10240	名護市字世富慶	4,832	12.9
		10260	宜野座村松田	7,553	11.5
		10270	宜野座村宜野座	7,559	10.4
		10280	宜野座村漢那	7,232	9.1
	一般国道 329 号 宜野座改良	10480	宜野座村宜野座	3,417	9.1
	一般国道331号	10730	沖縄県名護市安部	854	15.3
	一般国道449号	10960	名護市宇茂佐	12,846	16.2
10980		名護市宇茂佐	8,441	16.5	
一般国道505号	11040	沖縄県名護市字仲尾	1,907	11.2	
主要地方道	名護宜野座線	40440	沖縄県名護市字我部祖河	7,860	7.8
		40450	名護市大東	11,540	7.1
		40460	沖縄県名護市字許田	2,670	9.4
	名護運天港線	40470	沖縄県名護市字旭川	1,272	12.8
	名護本部線	40860	名護市大仲	7,381	6.0
一般県道	県道13号線	60170	沖縄県名護市字久志	446	7.6
	県道14号線	60180	沖縄県名護市字源河	974	7.4
	県道18号線	60270	名護市東江	2,759	8.7
	県道110号線	60690	沖縄県名護市字屋我	4,438	7.1
	県道125号線	60780	沖縄県名護市字饒平名	361	6.1
	古宇利屋我地線	61890	名護市字済井出	1,814	4.2

資料：「平成 22 年度道路交通センサス(全国道路・街路交通情勢調査)一般交通量調査箇所別基本表」平成 23 年 10 月、沖縄総合事務局開発建設部

(5) 教育施設、医療・社会福祉施設及び主要な集落の配置概況

1) 教育施設の状況

教育施設は名護市に 47 施設、宜野座村に 8 施設あります(表-3.2.2.2、図-3.2.2.1、平成 28 年 5 月現在)。

表-3.2.2.2 教育施設

種 別	名護市	宜野座村
幼稚園	14	3
小学校	14	3
中学校	9	1
高等学校	5	1
その他の教育施設	5	0
合 計	47	8

注)「その他の教育施設」は特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校を含む。

資料：「平成28年度 学校一覧」平成28年5月、沖縄県教育委員会

2) 医療・社会福祉施設の状況

医療・社会福祉施設は、名護市に 206 施設、宜野座村に 17 施設あります(表-3.2.2.3、図-3.2.2.1、平成 27 年 10 月現在)。

表-3.2.2.3 医療・社会福祉施設

施 設 別		名護市	宜野座村
医 療 施 設		65	4
社会福祉施設	老人福祉施設・介護保険施設等	26	6
	障害者総合支援法における 障害福祉サービス事業	61	1
	児童福祉施設	40	4
	社会福祉事業関係団体	8	2
	福祉・保険・医療等関係機関	6	0
	小 計	141	13
合 計		206	17

資料1：「沖縄県うちなあ医療ネット」、沖縄県保健医療部保健医療政策課、沖縄県医療機関検索システムWebページ

2：「平成27年度社会福祉施設等名簿」平成27年10月現在、社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会

3) 集落の状況

名護市辺野古沿岸域近傍には辺野古、豊原、久志、松田などの集落があります。

(6) 環境整備の状況

1) 下水道の整備状況

名護市の市街地では公共下水道が、また、喜瀬・幸喜地区では自然公園区域内の水質保全を目的とした特定保全公共下水道の整備が進められています。

平成28年3月末時点での名護市における下水道整備率は61.7%、人口普及率は61.7%となっています。

2) 廃棄物処理施設の状況

名護市辺野古沿岸域周辺には、ごみ処理施設が2施設、し尿処理施設2施設、埋立処理施設1施設があります（平成28年3月末現在）。

(7) 環境の保全を目的として法令等による指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況

1) 環境基準

名護市の市街地は騒音に係る環境基準の類型指定がなされていますが、名護市辺野古沿岸域及びその近傍には指定はありません(図-3.2.2.1)。

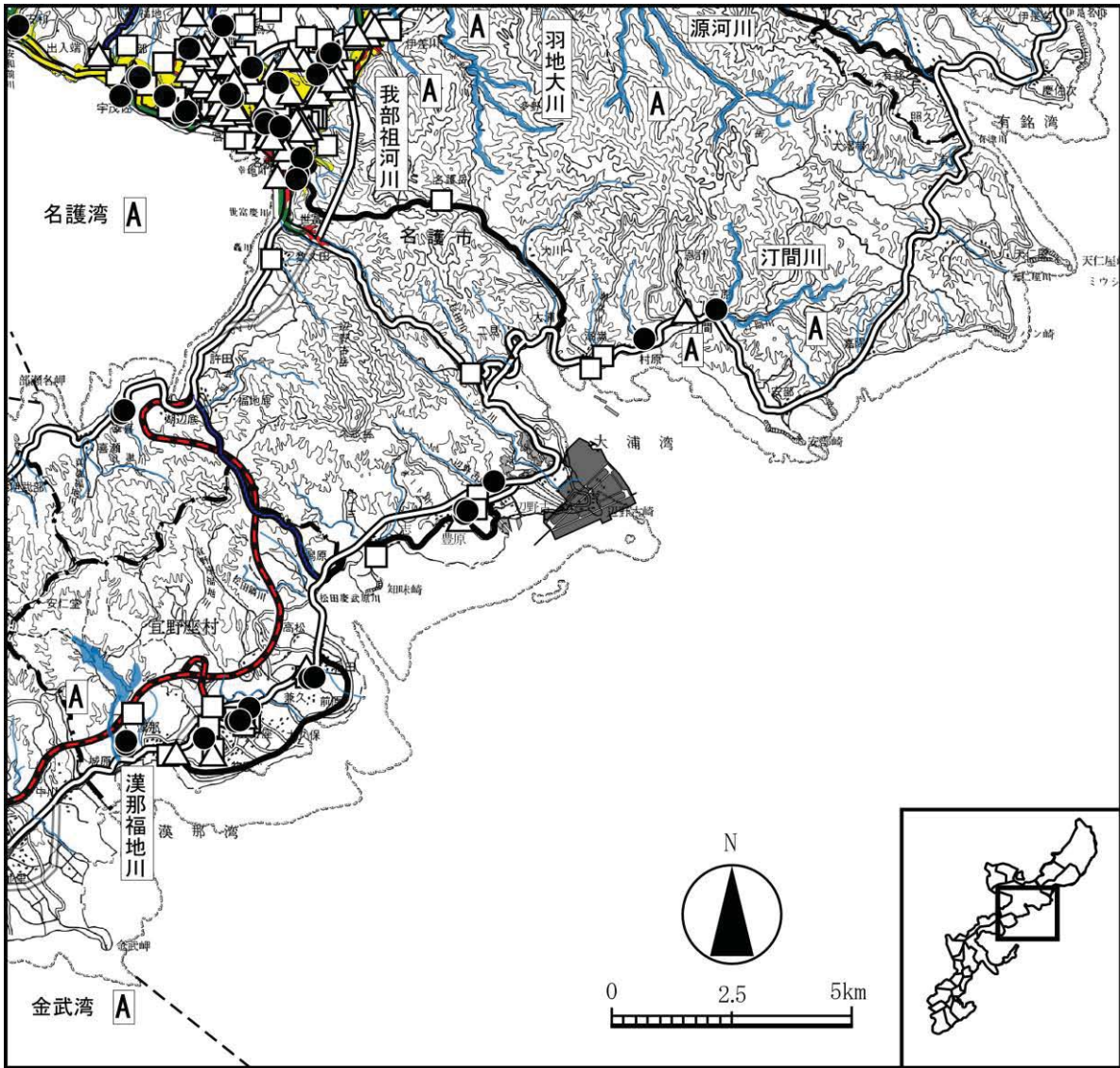
水質汚濁に係る環境基準の類型指定がなされている河川として、汀間川等があります(図-3.2.2.1)。

2) 規制基準

名護市の市街地を中心に騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づいて指定されている地域があります。

3) その他の基準

水産動植物の正常な生育及び繁殖を維持し、かつ経済価値を損なわないために、水質、底質に対して、水産用水基準が定められています。また、埋立処分場等に対して、金属等を含む廃棄物に係る判定基準が定められています。



	:代替施設
	:作業ヤード等
	:市町村界
	:河川

騒音類型指定	
凡例	区分
	A類型
	B類型
	C類型

道路	
凡例	区分
	沖縄自動車道
	一般国道
	主要地方道
	一般県道

学校・病院・社会福祉施設	
凡例	区分
	病院
	福祉施設
	学校

水域類型指定	
凡例	区分
	環境基準類型指定

- 資料1 : 名護市告示(平成24年3月29日名護市告示第45号)
 2 : 「沖縄ぬ道 2014」平成26年9月、沖縄県土木建築部
 3 : 「平成27年度 学校一覧」平成27年8月、沖縄県教育委員会
 4 : 「病院・診療所情報」平成27年8月検索時点、沖縄県医療機関検索システム うちなあ医療ネットWebページ
 5 : 「県内社会福祉関係機関・団体・施設等一覧」平成26年12月現在、社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会Webページ
 6 : 「平成25年度 水質測定結果(公共用水域及び地下水)」平成27年3月、沖縄県環境部環境保全課
 7 : 「平成25年度版 環境白書」平成26年3月 沖縄県環境部環境政策課

図-3.2.2.1 規制関係総括図

4) 自然法令等による指定状況

(a) 自然環境保全地域

名護市辺野古沿岸域周辺には「沖縄県自然環境保全条例」に基づく、沖縄県自然環境保全地域として名護市の嘉津宇岳・安和岳・八重岳自然環境保全地域があります。

(b) 自然公園

「自然公園法」に基づく、自然公園地域に名護市の一部を含む沖縄県海岸国定公園があります。なお、名護市辺野古沿岸域近傍には指定地域はありません(図-3.2.1.12)。

(c) 鳥獣保護区

鳥獣保護区は屋我地、名護岳にあります(図-3.2.1.12)。

(d) 自然環境の保全に関する指針

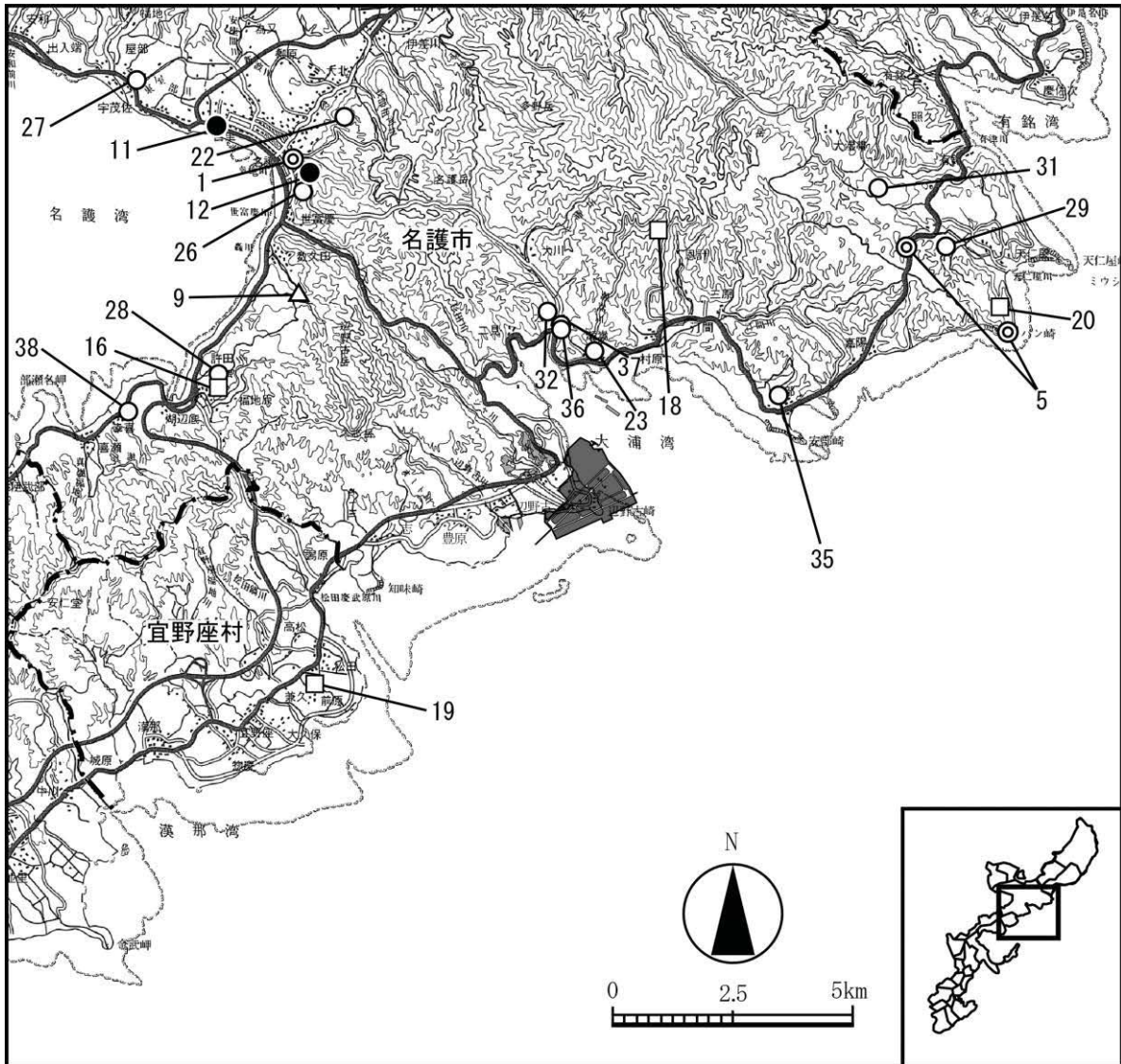
「自然環境の保全に関する指針」によると、名護市辺野古沿岸域及びその周辺の陸域における評価ランクは III(自然環境の保全を図る区域)となっています。また、沿岸域では評価ランクは I(自然環境の厳正な保護を図る区域)となっています。

(e) 文化財保護法に基づく史跡・名勝・天然記念物

名護市辺野古沿岸域周辺には「文化財保護法」に基づく史跡・名勝・天然記念物として国指定のものが5件、県指定のものが10件、市町村指定のものが26件存在しています(図-3.2.2.2)。また、埋蔵文化財包蔵地(遺跡)は名護市、宜野座村を合わせて189件あります。

5) その他の規制

名護市辺野古沿岸域が位置するキャンプ・シュワブ沖には、キャンプ・シュワブ水域として第一区域～第五区域及び臨時制限区域が設けられています。



:代替施設
 :作業ヤード等
 - · - · - · :市町村界

種別	No.	名称	種別	No.	名称
国指定 天然記念物	1	名護のひんぷんガジュマル	市町村指定 史跡	①	古我知うちらはら原のハル石
	2	オカヤドカリ		22	幸地又かうち原のハル石
	3	カラスバト		23	久志間切番所ガー
	4	ジュゴン		②③	我部の塩田跡
	5	名護市嘉陽層の褶曲		②⑤	済井出のアコウ
県指定 史跡	⑥	屋我地運天原サバヤ貝塚	26	東江のミフクラギ	
	⑦	改決羽地川碑記	27	屋部小学校のデイゴ	
	⑧	古我知焼窯跡	28	許田のウバメガシ	
県指定名勝	9	轟の滝	29	底仁屋の御神松	
県指定 天然記念物	⑩	嘉津宇岳安和岳八重岳自然保護区	③⑩	屋我地小学校のアコウ	
	11	宮里前の御嶽のハスノハギリ林	31	大湿帯のオキナワウラジロガシ	
	12	名護番所跡のフクギ群	32	大浦のマングローブ林	
	13	フタオチョウ	③③	真喜屋のサガリバナ	
	14	コノハチョウ	③④	仲尾次アシャギ庭のヤブツバキ群生	
	15	クロイワトカゲモドキ (マダラトカゲモドキを含む)	35	安部拜所のガジマル	
市町村指定 史跡	16	許田の手水	36	大浦のイチョウ	
	⑰	オランダ墓	37	大浦アサギ庭のガジマル	
	18	瀬嵩さんたち原のハル石	38	瀬喜田小学校のセンダン	
	19	松田の馬場及び松並木	③⑨	川上の蔡温松	
	20	天仁屋バンサチの火立跡	④⑩	屋我のコバテイシ並木	
			市町村指定 天然記念物	41	オキナワコキクガシラコウモリ

注1: 動物に関しては地域を定めていないため、地図上には表記しておりません。
 注2: 表中のNoで○囲いで表示されたものは図の範囲外に位置しています。

資料: 「文化財課要覧(平成26年度版)」平成26年11月、沖縄県教育庁文化財課

図-3.2.2.2 史跡・名称・天然記念物総括図